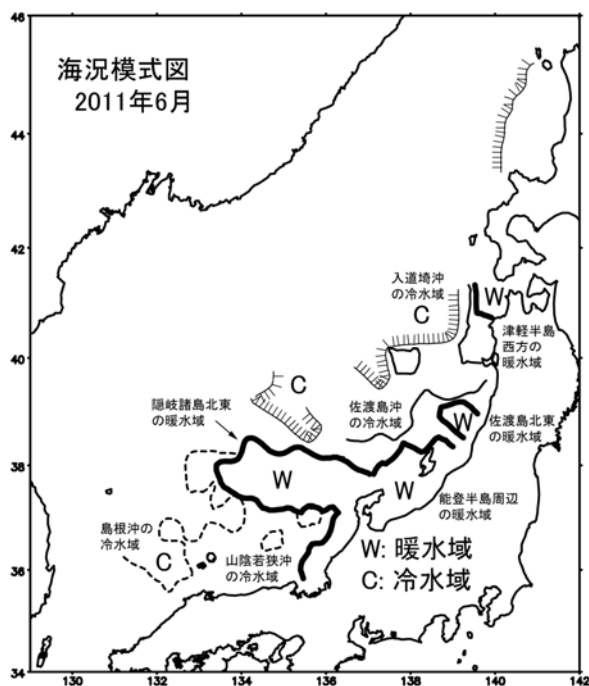


平成23年度 第2回 日本海海況予報

—別表の水産関係機関が検討し独立行政法人水産総合研究センター
日本海区水産研究所がとりまとめた結果—

今後の見通し (2011年7月~9月) のポイント

- ・ 対馬暖流域の表面水温は、“やや低め”~“平年並み”で経過する。
- ・ 対馬暖流域の50m 深水温は、日本海西部及び北部とも“平年並み”で経過する。



2011年7月~9月の海況

- 隠岐諸島北東の暖水域は、一部が東方に移動し弱体化するがほぼ同じ位置に分布する。
- 能登半島周辺の暖水域は、北東に移動して一部は男鹿半島周辺に分布するが大部分は消滅する。
- 佐渡島北東の暖水域は、北北東に移動して消滅する。
- 津軽半島西方の暖水域は、勢力を持続する。
- 島根沖の冷水域の張り出しは、平年並み。
- 山陰・若狭沖、佐渡島沖の冷水域の張り出しは、やや弱め。
- 入道埼沖の冷水域の張り出しは、平年並みで経過する。

問い合わせ先

独立行政法人水産総合研究センター 日本海区水産研究所 業務推進部
電話：025-228-0451、ファックス：025-224-0950
当資料のホームページ掲載先 URL
<http://abchan.job.affrc.go.jp/>
<http://jsnfri.fra.affrc.go.jp/>

平成23年度 第2回 日本海海況予報

1. 今後の見通し(2011年7月～9月)

- (1) 隠岐諸島北東の暖水域は、一部が東方に移動し弱体化するがほぼ同じ位置に分布する。能登半島周辺の暖水域は、北東に移動して一部は男鹿半島周辺に分布するが大部分は消滅する。佐渡島北東の暖水域は、北北東に移動して消滅する。津軽半島西方の暖水域は、勢力を持続する。
- (2) 島根沖の冷水域の張り出しは、平年並み。山陰・若狭沖、佐渡島沖の冷水域の張り出しは、やや弱め。入道埼沖の冷水域の張り出しは、平年並みで経過する。
- (3) 対馬暖流域の表面水温は、“やや低め”～“平年並み”で経過する。
- (4) 対馬暖流域の50m深水温は、日本海西部及び北部とも“平年並み”で経過する。

2. 経過(2011年3月～5月)

- (1) 3月に隠岐諸島北北東にみられた暖水域は、徐々に南東に移動し5月には能登半島周辺の暖水域と合体。3月に能登半島西方にみられた暖水域は、徐々に東方に移動し5月には能登半島周辺に分布。3月に佐渡北方にみられた暖水域は、北東に移動し5月には東北沿岸に分布。3月に津軽半島西方に見られた暖水域は、勢力を維持。
- (2) 島根沖の冷水域は、3月は規模はやや小さくやや離岸。4月は規模・接岸状況とも平年並み。5月は規模は平年並みでやや接岸。山陰・若狭沖の冷水域は、3・4月は規模・接岸状況とも平年並み。5月は規模は平年並みでやや離岸。佐渡島沖の冷水域は、3・4月は規模・接岸状況とも平年並み。5月は規模は平年並みでやや接岸。入道埼沖の冷水域は、3月は規模は平年並みでやや接岸。4・5月は規模は平年並みでやや離岸。
- (3) 対馬暖流域の表面水温
3月：東北沿岸及び山陰沿岸の一部で“やや低め”、佐渡島北西沖合で“やや高め”である以外は概ね平年並み。
4月：東北沿岸及び山陰沿岸の一部で“やや低め”である以外は概ね平年並み。
5月：但馬沖～能登半島及び富山湾～秋田沖の広い海域で“やや低め”～“かなり低め”、隠岐諸島周辺の一部で“やや高め”。
- (4) 対馬暖流域の50m深水温は、日本海西部及び北部とも“平年並み”(3月)。

3. 現況(2011年6月)

- (1) 暖水域は、隠岐諸島北東、能登半島周辺、佐渡島北東、津軽半島西方に分布。
- (2) 島根沖の冷水域は、規模・接岸状況とも平年並み。山陰・若狭沖の冷水域は、規模はやや小さくやや離岸。佐渡島沖の冷水域は、規模は平年並みでやや離岸。入道埼沖の冷水域は、規模・接岸状況とも平年並み。
- (3) 対馬暖流域の表面水温は、能登半島北方及び西方で“平年並み”～“やや高め”である以外は概ね“かなり低め”で、“はなはだ低め”の海域も東北沖及び隠岐諸島西方でみられる。
- (4) 対馬暖流域の50m深水温は、日本海西部及び北部とも“平年並み”。

(註) 引用符(“ ”)で囲んで表した、平年比較の水温の高低の程度は以下のとおり

- “はなはだ高め(低め)”：約20年以上に1回の出現確率である2℃程度の高さ(低さ)
- “かなり高め(低め)”：約10年に1回の出現確率である1.5℃程度の高さ(低さ)
- “やや高め(低め)”：約4年に1回の出現確率である1℃程度の高さ(低さ)
- “平年並み”：約2年に1回の出現確率で、平年値±0.5℃程度の水温

参 画 機 関

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 水産研究本部 中央水産試験場	京都府農林水産技術センター 海洋センター
地方独立行政法人 青森県産業技術センター 水産総合研究所	兵庫県立 農林水産技術総合センター 但馬水産技術センター
秋田県農林水産技術センター 水産振興センター	鳥取県水産試験場
山形県水産試験場	島根県水産技術センター
新潟県水産海洋研究所	山口県水産研究センター
富山県農林水産総合技術センター 水産研究所	社団法人 漁業情報サービスセンター
石川県水産総合センター	水産庁 増殖推進部 漁場資源課
福井県水産試験場	独立行政法人 水産総合研究センター 日本海区水産研究所